



Numazu association for International Communications & Exchanges

—Vol.73—

発行日 2010年3月31日  
発行者 NICE沼津国際交流協会  
(企画広報部会)  
所在地 沼津市御幸町16番1号  
(事務局) 沼津市役所地域づくり推進課国際交流室内  
☎055-934-4717



平成21年度事業終了  
みんなのパワーで交流を深めた一年!!

## 岳陽部会

## 第18回 春節祭

祝春節！萬事吉祥！年々如意！

去る2月7日(日)キラメッセぬまづに於いて第18回春節祭を開催いたしました。

春節は中国文化圏において、旧暦の正月を祝う行事です。旧暦の1月1日は毎年立春の前後にあたることから、中国では春を迎える歓びを表す春節と呼ばれています。

日本の正月と同様に、中国でもこの春節は家族揃って祝う習慣ですが、故郷を遠く離れ、留学・研修・或いはビジネスにと、多くの中国の方がこの春節を日本で迎えています。沼津市内だけでも約1,000人登録されています。



岳陽部会では、こうした方々に少しでも春節の雰囲気を味わっていただきたいとの思いでこの春節祭を企画いたしました。

さて、立春を過ぎたとはいえ、大変厳しい寒さが続いていましたが、当日は天候に恵まれ、会場の熱気が寒さを吹き飛ばし、まさに春を迎えるにふさわしいものになりました。

それはオープニングの加藤学園チアリーディングと飛龍高校の和太鼓のヤングパワーが、会場を一気に盛り上げてくれたからです。



〈飛龍高校和太鼓部の演奏〉

その後もステージでは、太極拳・二胡の演奏、シャギリや日本舞踊、マジックなどバラエティーに富んだプログラムで、会場のお客様と一緒にとなったパフォーマンスを見てくれました。

また、ステージの司会者は、中国語を交えて出演者の紹介をするなど、春節らしい雰囲気で会場を盛り上げていました。



〈太極拳〉

今年は中国遼寧省から米久株に来ている研修生9名をゲストにお招きいたしました。彼女たちは日本に来て、まだ間もないとのことですが、ステージ上では、日頃勉強した日本語で立派な挨拶をし、日本の歌を披露してくれました。



〈米久株の研修生〉

その他会場内では、沼津市と友好都市提携している湖南省岳陽市出身の書道家による、指に墨をつけて文字を書く指書道の実演や、中国雑貨などの出店もあり、軽食コーナーでの豚汁・水餃子・中華デザートなど、来場していただいたお客様には十分楽しんでいただけたと思います。



事前の準備や当日のお手伝いなど、スタッフの皆様には寒い中を誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げ、報告といたします。

## 岳陽部会からのお知らせ

### 平成22年度中国文化理解教室

岳陽部会では、中国との友好をより深めるためには、相手の文化を理解しなければならないとの思いから、中国語講座・太極拳講座・中国料理教室を3本柱として、一般公募により実施してきました。

今年も実施いたしますので、参加していただきたくご案内いたします。

#### 〈中国語講座〉

1. クラス編成 入門 25名 初級 25名
2. 場 所 沼津市民文化センター
3. 講 座 日 5月19日～11月17日までの  
毎週水曜日全24回  
(夏休みあり)
4. 時 間 午後7時～午後8時30分

昨年度までは、前期・後期と分けて実施していましたが、今年は初の試みとして全24回を通して実施します。詳しくは「広報沼津」で募集いたしますのでご覧ください。



#### 〈前期太極拳講座〉

1. 場 所 沼津市民体育館
2. 講 座 日 5月10日から毎週月曜日全4回
3. 時 間 午後7時15分～午後8時45分
4. 募集人員 30名

なお、後期講座は10月頃を予定していますのでよろしくお願ひいたします。



#### 〈中国料理教室〉

詳細はまだ決まっておりませんが、9月頃に実施する予定です。

その時期になりましたら「広報沼津」でご案内いたしますので、皆様の参加をお待ちしております。



#### 講座参加者の感想文

平成21年度太極拳後期の講座が終了し、参加者から感想文が寄せられましたのでご紹介いたします。

……太極拳後期講座に参加して……

山本 真帆

年寄りが無理なくやれる運動。緩いイメージでのぞみましたがあいました。

事前のストレッチでは、日頃伸ばさないあらゆる部位が痛くなり、基本動作の八式では、軽くやかに動く先生のマネをするのに戦闘苦闘。それでも全4回の講座が終わる頃には、気持ちよく楽しく動けるようになりました。

良い姿勢を保つことが体には大切であると工藤先生に教わりましたので、この機会に、姿勢が悪く座ってばかりの生活を改善してみようと思います。

今回初めて沼津国際交流協会を知りましたが、こんな楽しい交流協会なら、これからもいろいろ参加していきたいと思いました。



## 国際理解教育部会

## 国際理解教育部開会

## 「日本語を語る会」

1月31日(日)、沼津産業振興プラザにおいて「日本語を語る会」ボランティア講師勉強会が行われました。部会員32名と青木副会長、長澤副会長の計34名が参加しました。



午前は森田陽子先生による「条件文の種類とその用法」についての講義で、テキスト「みんなの日本語」の25課について、具体的な進め方を教えて頂きました。

午後は原沢伊都夫先生による「ノンバーバル・コミュニケーション」の講義とグループワークで、日本語ボランティアの非言語動作が学習者に与える印象や影響について学びました。

毎週土曜日の午後には、市内や近隣にお住まいの外国人の方々が、日本語を学ぼうと図書館にやって来ます。その方たちに対して少しでもお手伝いができるればと、部会では毎年このような勉強会を開いています。

お二人の先生ともにソフトな語り口で、講座は和やかに進みました。一日があつという間に過ぎ、とても楽しく有意義な勉強会となりました。



## 「平成21年度第2回国際交流サロン」

## インターナショナルクッキングサロン

## ペルーのクッキングサロン

2月21日(日)、第一地区センターにてペルーのクッキングサロンが開催されました。

講師にペルー出身で現在清水町にお住まいの加藤テレサさんをお迎えし、一般参加者15名スタッフ10名の総勢25名で行われました。メニューは『カウサ・レジェーナ』(ペルー風ポテトサラダ)、『アヒ・デ・ガジーナ』(キチンのクリーム煮)、『アロス・コン・レチエ』(ライスのデザート)、『マサモラ・モラーダ』(紫とうもろこしのデザート)の4品とカモミール茶です。ペルーの料理ってどんな料理なんだろう…と想像もつかなかったのですが、どれも私たち日本人の口に合った美味しい料理でした。お国ではもっと辛いようです。食材も手に入りやすいものなので、家庭でも気軽に作ることができそうです。



講師のテレサさんも日本語で調理の説明をするのは初めてのことでの苦労されている様子でした。私たちスタッフがもう少しフォローしなくてはと反省しました。予定以上に調理に時間がかかるてしまい、食事をしながらペルーのお話を聞く時間が少なくなってしまったことは残念でしたが、参加者にはとても美味しかったと喜んでもらえました。



## カラマズー部会

## カラマズー部会活動紹介

## ● NICE英会話教室（初級）

今年から前後期で内容を変更する予定です。前期はカラマズー市を訪れてホームステイする場面で使える英会話を、後期はカラマズー市訪問団を受け入れる際に使える英会話について勉強します。



## ● 沼津市民訪問団派遣

今年は7月20日(火)～30日(金)の日程でカラマズー市にホームステイします。詳しくは広報ぬまづ4／1号をご覧下さい。



## ● 短期高校留学生派遣

沼津市民訪問団がカラマズー市を訪問するのに合わせ7月20日(火)～8月6日(金)の日程でカラマズー市にホームステイします。詳しくは広報沼津4／1号をご覧下さい。



## ● Year-End Party

12月11日(土)にサンウェルぬまづで行う予定です。仮装パーティやゲームなど盛りだくさんの内容で皆さんをお迎えします。



## お 知 ら せ

平成22年度  
沼津国際交流協会総会・懇親会

## ◆日時 平成22年5月22日(土)

総会 午後6時30分

懇親会 午後7時45分

## ◆会場 ホテル沼津キャッスル

(Tel 055-923-1255)

総会 1階サフランの間

懇親会 1階ラベンダーの間

当日、受付にて22年度分会費を納めていただくことができますので、どうぞご利用下さい。

## ふれあい部会

## 国際スポーツ交流

2月28日(日)ふれあい部会が中心となり勤労者体育センターにおいて「国際スポーツ交流会」が開催されました。

前日までのポカポカ陽気とは打って変わって小雨の残る肌寒い日で、参加者の出足も遅くハラハラしましたが、約70名の方々に参加していただきました。昨今の不況のあおりで在住外国人の方々の参加が例年よりも少なめでしたが、中国、フィリピン、マレーシアの人達を交え様々な年齢層の参加者で盛り上りました。

バドミントン、ビーチバレー、バレー、バスケット、サッカー、ドッジボールなどを行いました。



今年は、例年とは違い、NPO法人沼津市体育協会にご協力ををしていただき、各種目の審判を務めていただきました。今まで、「NICEルール」で、なんでもOK!という感じだったのですが、今年はレベルアップです!! とはいっても、参加者の力量を考慮し、バレーボールの試合をビーチボールバレーのボールで行うなど、交流会ならではの工夫もしていただきました。そのおかげで怪我もなく、楽しい汗を流すことができました。



また国際スポーツ交流が、沼津海洋少年団の年間行事になっており、大勢の子供たちが参加

してくれています。少子化の時代に、年代を超えて言葉を超えた交流が経験できる良い機会になつていれば嬉しいです。

各種目の準備時間を使っての休憩を兼ねたティータイムも盛り上りました。飲み物とスナック菓子を食べながら、初対面の方々とも和やかに交流をしました。

今年一番盛り上がったのは(と思っているのは記事を書いている私だけ?)、10人11脚でした!

いやあ、おもしろかったです！今年は、3チームでした。中国の方々が9人入っていたチーム、見ず知らずの人の混成チーム、子供たちが中心となったチーム。

パンクーバーオリンピックでも中国選手の活躍は目覚ましかったのですが・・・国際スポーツ交流会でも、中国の方々のパワーはすごかったです！何をすれば良いかわからない状態で10人集まり、鉢巻きを渡され・・・一人日本人の女性が混ざっていたのですが、彼女が身振り手振りで何をするのか教えてあげ、練習をすると・・・すぐにコツを飲み込み、「ワン、ツー、ワン、ツー」と足並みを揃えて、ほとんど駆け足状態で、びっくりしました。もちろん中国人チームの圧勝でした。体育館の中は、笑い声が響きわたっていました。



みんなで力を合わせた10人11脚の後は、そのチームワークの良さで最後の掃除でした。みなさん最後までお手伝いしていただき、短時間で片づけ終わり、数時間のイベントでしたが、とても中身の濃いものでした。

今後は、自主事業として、このスポーツ交流会を続けていく予定です。来年度もお誘い合わせの上ご参加ください。

一年間、ふれあい部会の行事にご協力、ご参加いただきありがとうございました。